

対面式からオンラインまで柔軟にサポート！ 新たな様式のハイブリッド型学園祭

Webサイト(PC.スマホ)



サイネージ広告



タオルデザイン



追手門学院大学様では、従来の対面式学園祭の広告制作から始まり、2020年からのコロナ禍の状況では完全オンラインでの学園祭のサポートをさせて頂いておりました。

それらの実績を踏まえ、今年度は対面メイン、一部オンライン開催のハイブリッド型学園祭の広報トータルサポートをお任せいただきました。

Webサイトの制作から、広告やノベルティなど、全てこちらから提案制作させていただき、駅構内などでディスプレイするサイネージ広告も新しいコンテンツとして提案させていただきました。

3年ぶりの対面式学園祭とのことで、本来の学園祭を経験できなかった学生に向けて「取り戻せ！青春時代」をテーマに、爽やかではつらつとした青春時代を思わせるデザイン、構成に作り上げました。

Webサイトには大喜利大会や参加型のイベントを盛り込み、オンラインでも楽しめる仕様にし、投票結果はデータにて抽出し簡単に確認できる仕様になっています。

2019年の学園祭からコロナ禍を経て今年度まで、様々な仕様で柔軟に広報トータルサポートさせていただきました。

【お客様の評価】

オンライン企画に加えて3年ぶりの対面開催というハイブリッド形式の学園祭となり、実行委員の学生、教職員も不安な気持ちでいっぱいでした。前例のない開催手法でコロナ禍での環境だったにもかかわらず、大平印刷株式会社様に1つ1つのツールに対しての細かい作業や専門的知識の提供、多数のご助言など、広報をトータルコーディネートいただき、ハイブリッド学園祭という『新たな学園祭の様式』を確立し、動員目標を達成することができました。